

研究所だより 7月号

くろしお

発行:黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-3850

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/

気がつけば、間もなく1学期が終わろうとしています。
各校に学校訪問でお邪魔させていただきました。蒸し暑い中でも元気な子どもたちの
様子に元気をもらいました。どうもありがとうございました。

間もなく梅雨も明け、暑さも厳しくなります。子どもたちも先生方も熱中症にも十分注
意し、1学期の締めくくりにもうひと踏ん張り頑張ってください。



第1回黒潮町外国語学習会の報告

今回も、リズミカルな授業を見せていただき、よりよい外国語教育を行っていくにはどのようなことを行っていけばよいかをお話いただきました。Hi friends!・教科書に書いてあることを教えるのではなく、それを使って同じような場面で使えるようにすることが大切であること、学び方を教えることの重要性などをご示唆いただきました。

平成25年 6月10日
黒潮町立佐賀小学校



◆授業: Hi friends! 「Lesson 4 I like apples.」 児童: 佐賀小学校5年生

授業者: 広島大学 准教授 兼重 昇

【導入】 ○先生の自己紹介

- ・I like ~.
- ・I don't like~.

【Activity】 ○I like~, or I don't like.

- * 画面に出てきたものが好きか嫌いかわかるように答える
- ・Milk ・Melons ・Lemons ・Soccer ・Polar bear ・Hydrangea etc
- ※名前がわからないときの聞き方 "How do you say~?"

○ "This is Me!"

- * 自分の好きなものをワークシートに記入する(日本語)
- * 兼重先生が児童のワークシートを読み上げ岡田先生(担任)が誰のことか当てる
- * 兼重先生が佐賀小学校の先生のワークシートを読み上げ児童が当てる

【まとめ】 ○I like~, I don't like~.の言い方とHow do you say~?のいいかたを確かめる

◆講演: 「小学校外国語活動と中学校外国語科をつなぐ」

講師: 広島大学 准教授 兼重 昇

◎使える英語にするためには…児童・生徒の日常生活の中で使うことがありそうな場面を取り入れる。

(Hi friends!を参考に日常生活を教材化)

- ◎言いたいことがたくさん持てる活動を仕組む
- ◎「機械的・身体的楽しさ」から「知的楽しさ」へ
- ◎わからないときにどうするかを教える
- ◎小学校で電子辞書を使ってみるのも良いのでは
- ◎音声の保障をする…録音教材等を持ち帰る工夫はできないか
- ◎疑問を持つ習慣をつける(先生自身も)
- ◎先生が面白いと思わないものを面白く伝えるのは難しい

兼重先生が講演で話されたことの中からいくつか挙げてみました。資料の欲しい方は中屋までお問い合わせください。



中学校学力向上に向けて

◇中学校学力向上のために校内研修を充実させるには…

○校内研修の充実に向けて

◎校内研修を進める3つのポイント

授業研究をする目的の共有
 研究仮説の設定
 研究の進捗管理(PDCAサイクル)



授業力アップ!



●西部管内の小中学校の校内研修の課題

- ・言語活動…関わり合いで終わっている
- ・協議の柱がない
- ・研修内容が日々の授業、次回の校内研にいかされていない

●研究協議チェックシートにおける中学校の課題についてグループ協議

校内研究協議チェックシート

	ポイント	チェック
①	指導案は、本時の目標を達成するとともに研究テーマに沿ったものになっていますか？	
②	事前に教材や指導案の確認ができていますか？ 【例】・事前に、指導案検討などの学習会を開く。 ・授業前日までに教材と指導案を配布する。	
③	協議の視点は明確になっていますか？ 【例】・言語活動が充実する手立てをとったか。 ・めあては適切だったか。(学習指導要領に沿っているか。) ・時間配分は適切か。 ・教科の目標は達成できていたか。 ・評価基準は、目標の達成状況を見とれるものであったか。	
④	授業者からの振り返りは、協議の視点に沿った具体的なものになっていますか？	
⑤	客観的な資料を用意していますか？ 【例】・発問記録、板書記録、ビデオによる記録。 ・児童や参観者による授業評価	
⑥	全員が主体的・積極的に参加できるような協議になっていますか？ 【例】・KJ法による協議。 ・グループ別協議	
⑦	司会者が役割を果たせていますか？ 【例】・問題の整理、協議の視点による進行。 ・時間配分	
⑧	学校としての改善策が明確になっていますか？ 【例】・次の授業や明日からの授業に向けての課題や改善すべき点の確認をする。 ・次への課題を盛り込んだ「協議のまとめ」を配布する。	

【参考資料：「校内研修ハンドブック」高知県教育委員会】

※ぜひ各校でチェックし、課題と思われる項目について改善方法を協議してください。
 校内研がより充実するはずです!

黒潮町教育研究会 学力向上委員会学習会

7月25日(木) 9:00より 筑波大学附属小学校 二瓶弘行先生による授業と講演

会場:佐賀中学校 ※佐賀中学校駐車場・佐賀中学校相撲場駐車場をご利用ください。

幡多複式教育研究会より平成24年度幡多地区複式学習指導案のCDをいただきました。研究所で保管していますので、ご覧になりたい方は研究所中屋までご連絡ください。